

# 北東アジアの地政学的変動と キリスト教徒の責任



写真提供 講談社 (撮影 森 清)

講師 佐藤 優

(作家・元外務省主任分析官)

2019年に日韓関係が急速に悪化した。報道では、日本政府の韓国への輸出規制強化、GSOMIA (日韓軍事情報包括保護協定) をめぐる騒動が中心であるが、その背景には地政学的要因がある。朝鮮戦争終結後、韓国は地政学的に海洋国家として発展してきたが、2018年6月12日のシンガポール米朝首脳会談によって米国と北朝鮮 (朝鮮民主主義人民共和国) との関係の改善にともない韓国が大陸国家化し、中国との戦略的連携を強めている現状を分析する。このような緊張の激化に対して、キリスト教徒はどう対処すべきかについて、共に考えていきたい。

日時 2020年 **2月8日** (土) 13:30~17:30

場所 関西セミナーハウス 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23番075-711-2115(代) 〈地図裏面〉

参加費 3,000円、学生 500円 (コーヒー込み)

\*2月5日までに FAX(裏面フォーム)、電話、電子メール等でお申し込み下さい。

佐藤 優 さとう まさる

1960年東京都生まれ。1979年同志社大学神学部入学、1985年同大学院神学研究科修了、1985年外務省入省、英国陸軍語学学校、モスクワ国立大学で研修した後、在ソ連 (その後ロシア) 日本大使館に勤務。2002年、鈴木宗男事件に連座して東京地検特捜部により、逮捕、起訴。2009年に最高裁で執行猶予付有罪判決確定。2013年執行猶予期間満了。

著書は、『国家の罨』(新潮文庫)、『国家論』(NHKブックス)、『宗教改革の物語』(角川書店)、訳書はフロマートカ『人間への途上にある福音』(新教出版社) など多数。

◎ 事前に以下の参考文献を読んでいただくと、理解が一層深まります。

手嶋龍一／佐藤優

『日韓激突—

「トランプ・ドミノ」が誘発する世界危機』

(中公新書ラクレ、2019年)

・12月18日刊行。

◎スケジュール◎

13:30～15:00

講演・発題



15:00～15:30

コーヒーブレイク

15:30～17:20

質疑とはなしあい

17:20～17:30

まとめとアンケート記入

2019年度 修学院フォーラム これからのご案内

**社 会** 第4回 2020年 1月12日(日)～13日(月・祝)

<エネルギーを考える 第8回>

「核に依存しない世界へ向けて」

講師：近藤 恵(合同会社AgroKraft代表社員、環境エネルギー政策研究所福島事務所長)

牛山 泉(足利大学理事長、大学院特任教授)

**いのち** 第3回 2020年 1月25日(土)

「禁煙とキモノのナットクな話」

講師：高橋 裕子(京都大学医学部大学院特任教授、京都大学附属病院禁煙外来担当医)

第2回 2020年 3月21日(土) (10月より日程変更)

「ゲノム編集の光と影」

講師：中山 潤一(基礎生物学研究所クロマチン制御研究部門教授)

土井 健司(関西学院大学神学部教授)

**福 祉** 第2回 2020年 2月22日(土)

「『福音家族』について」

講師：晴佐久 昌英(カトリック上野教会・浅草教会主任司祭、「福音家族」主宰)

【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス活動センター

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

<http://www.academy-kansai.org>

電話 075-711-2117(直)

FAX 075-701-5256

電子メール [office@academy-kansai.org](mailto:office@academy-kansai.org)

所長代行 榎本 栄次

担当 都木 (とき)



\* 地下鉄烏丸線松ヶ崎駅、叡山電鉄修学院駅までワゴン車で送迎いたします。定員がありますので、ご希望の方は予めお知らせ下さい。地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、北山駅のほうがタクシーを拾いやすいです。

—————2019年度 修学院フォーラム「社会」第5回 参加申込書—————

(フリガナ)	
名 前	所 属
住 所 〒	
電話 ( )	FAX ( )
電子メール :	@
通信欄 :	